

<報道発表資料>

令和 3 年 7 月 19 日

**「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策の強力な  
推進・展開」に関する国への要望の結果について**

近年、大規模な自然災害が全国各地で毎年発生しており、令和元年東日本台風では、本県においても、国や県が管理する河川の堤防が7か所で決壊するなど、大きな被害となりました。また、県民の命や暮らし、経済活動に深刻な影響を及ぼす恐れのある首都直下地震発生の切迫性も高まっています。

今後の気候変動の進行による大洪水への備えや災害時における物流・人流を確保する観点から、治水対策や幹線道路網の強化等への確実な予算確保について、大野元裕知事が財務大臣政務官に対し要望を行いました。その結果は次のとおりです。

- 1 要望日時 令和3年7月19日（月）13時50分～14時00分
- 2 要望先 ふなはし としみつ  
船橋 利実 財務大臣政務官
- 3 要望者 おおの もとひろ  
大野 元裕 埼玉県知事
- 4 要望内容 別添のとおり
- 5 要望に対する政務官のコメント

- ・防災・減災、国土強靱化については、当初予算で計画的に進捗が図られ、その上で補正予算で加速することが望ましいと考える。
- ・当初予算の編成にあたっては、事業の執行率が重要となることから、着実な執行をお願いしたい。

